

フェスティバル特集号

テーマ「みんなで心一つに 笑顔の花 咲かせよう 楽しい山小フェスティバル」

今月の生活目標

気持ちのよいあいさつをしよう

1年 どんぐりくわいしおあじワールド どんぐりランド



木の実など自然の恵みを生かして、様々な遊びを考えました。受付をしたり、遊び方を説明したりすることはドキドキしたようですが、上学年のお兄さんやお姉さん、家族、地域の方に見守られ、最後まで笑顔で取り組むことができました。成長した姿を見てもらえて嬉しかったです。

2年 たのしくわくわくおもちゃ 山王台の生きものマスターをめざせ!



2年生は、生活科の学習を生かして、2つのグループに分かれて発表しました。「おもちゃグループ」では、空き箱や紙コップ等の身近な材料を使って、動くおもちゃを工夫してつくりました。「生きものグループ」では、校内の植物や昆虫について調べたり、世話をしているうさぎのふわちゃんについて知っていることをまとめたりして、グループごとにクイズを出しました。一人ひとりが堂々と説明したり案内したりすることができ、中学年に向けてまた一歩成長しました。

3年 林原玉枝さんの作品音読劇 レッツ!プログラミング!!



1組は、国語で学習した「きつつきの商売」の作者、林原玉枝さんの「ぎんめつきごみくもの伝言板」「おやおやや」の音読劇を発表しました。物語の世界を表すために、セリフを工夫し、楽器の演奏を取り入れて楽しく取り組むことができました。

2組は、2020年から小学校で学習するプログラミングについて発表しました。実際にソフトを使ってプログラミング体験を行い、たくさんの人に興味をもってもらうことができました。

5年 山小田んぼプロジェクト



5年1組は、四月から取り組んできた米作りを通して学んだことを発表しました。これまでの稲の成長をパネルシアターを使って説明したり、わら細工の体験コーナーを作ったりしました。田んぼに集まる生き物についても伝えることができました。

わらぐつの中の神様



5年2組は、年間を通じて音読の練習に力を入れて取り組んでいるので、その成果を生かしたいと、音読劇「わらぐつの中の神様」に挑戦しました。自分のセリフに思いを込めて表現し、自分たちの手でつくりあげた劇に達成感を得ることができました。

4年 リサイクルプロジェクト



4年1組では、社会科で学んだごみの学習をもとに、「リサイクル」をテーマに発表しました。ペットボトルを使って紙すき体験ができるコーナーも作りました。

自然シアター 「守ろう青い地球」



4年2組では、「自然」をテーマにして、これまでの学習について発表しました。ペープサートやクイズ、劇など、各グループが工夫して、自分たちの考えを伝えることができました。

市民防災センター 神奈川県警見学



防災センターでは、「自助・共助」の大切さを学びました。県警では、交通管制センターで、実際に働く様子を見ることができました。防災と防犯についてたくさんのことを学んだ一日でした。

6年 7タリドリ旅行社



6年1組はアジア、ヨーロッパ、アメリカ大陸、オーストラリア大陸&アフリカ大陸の4つの地域に分かれて、様々な国の文化について調べたことを発表しました。発表を通して、よりわかりやすい伝え方を学ぶこともできました。

過去へ行こう! ~タイムマシンに乗り~



6年2組は歴史の時代ごとに分かれて、当時の時代背景や文化などを伝えました。また、室町時代の茶の湯体験では、講師の先生からご指導いただいた作法を丁寧に発表し、長く続いている伝統文化を伝えることができました。

4組 トライランドへようこそ!!



みんなで協力して「トライランド」を発表しました。社会や理科、生活科で学んだことを生かして作った体験型ランドです。火おこし、クイズ、ロープウェイなどたくさんの人に楽しんでもらえました。終わった後、各クラスからたくさんの手紙が届き、「楽しかった!また行きたいです。」という文を読んで、みんなで喜びました。大満足のフェスティバルとなりました。

児童支援専任より

新年明けましておめでとうございます。長い冬休みの間、一緒に出かけたり、のんびり過ごしたりと、お子様との充実した時間を過ごされたご家庭も多いかと思います。その中で、お子様の昨年一年間の成長を感じられることも多かったのではないのでしょうか。未来を担う子どもたち一人ひとりが、この社会を生き抜いていく力をしっかりと身につけられるように、学校・家庭・地域のあたたかいつながりを今年もどうぞよろしく願いいたします。